

## 枚方市立生涯学習市民センター・図書館(複合全6施設)の指定管理者について

社会教育部 中央図書館

### (1) 政策等の背景・目的及び効果

枚方市立蹉跎生涯学習市民センター・蹉跎図書館及び枚方市立牧野生涯学習市民センター・牧野図書館については、住民サービスの向上や、より効率的・効果的な施設の管理運営を図ることを目的に、平成28年4月1日から指定管理者制度を導入しています。

先行2複合施設の検証結果を踏まえ、新たに4施設を加えた、複合全6施設について、平成30年度から指定管理者制度を導入するため、2複合施設ごとに選定委員会で選定を行なうなど、指定に関する手続きを進め、指定管理者を決定しましたので報告するものです。

### (2) 施設名及び指定管理者となる団体

#### ①枚方市立蹉跎生涯学習市民センター・蹉跎図書館

枚方市立牧野生涯学習市民センター・牧野図書館、牧野北分館

さだ・まきの文化創造プロジェクト

(代表団体) 株式会社小学館集英社プロダクション

(構成団体) 株式会社図書館流通センター

株式会社長谷工コミュニティ

#### ②枚方市立御殿山生涯学習美術センター・御殿山図書館

枚方市立菅原生涯学習市民センター・菅原図書館

枚方まなびつながりプロジェクト

(代表団体) 大阪ガスビジネスクリエイト株式会社

(構成団体) 株式会社リブネット

京阪ビルテクノサービス株式会社

#### ③枚方市立楠葉生涯学習市民センター・楠葉図書館

枚方市立津田生涯学習市民センター・津田図書館

枚方まなびつながりプロジェクト

(代表団体) 大阪ガスビジネスクリエイト株式会社

(構成団体) 株式会社リブネット

京阪ビルテクノサービス株式会社

### (3) 平成30年度から行う自主事業の主な提案

テーマ	①蹉跎・牧野施設	②御殿山・菅原施設 ③楠葉・津田施設
【読書推進事業】 子ども対象	●お話し会、工作会 ●学齢期～ティーンズ・ヤングアダルト向けサービス 等	●子ども不読率ゼロに向けて事業実施 ●独自ブックリスト、調べる学習支援。親子・保護者向けセミナー 等
【読書推進事業】 一般成人対象	●高齢者の居場所づくり ●日常的な課題に対してのイベント	●成人向けワークショップ「よるとしよ」「本の福袋」「枚方アカデミー」
【両施設】利用者サービス向上・図書館の魅力アップ等改善	●地域コンシェルジュ ●館内装飾の充実 ●ブックシャワー ●デジタルサイネージ	●物品販売(文房具等) ●iPad、動く絵本(デジタル絵本)等貸出備品の追加 ●図書消毒機、空気清浄機
施設連携事業	●市民センターでも図書を楽しむ ●「図書館活用方法講座」「物語食堂」「枚方の歴史散歩講座」等 ●施設全体で統一テーマによるイベント開催	●様々な企画案を実施、「まなび」のきっかけを提供 ●「夏休み！宿題大作戦」「ビブリオ・バトル」「MOKU ブックトーク」「季節の飾りつけ」
滞在型図書館	●滞在しやすい居場所作り ●利用目的にあった図書の提供 ●学習環境の整備	●「人と人をつなぐ」場所としての役割 ●静かな空間と集いの場のニーズ双方に応える
課題解決型図書館	●レファレンスサービスの周知と利用促進 ●図書館専用の Web システム	●図書館員によるレファレンスサービスと利用者のセルフレファレンスを発展させる
旧市民室サービスコーナー	【蹉跎、牧野】ラーニングコモンズ 自習室用・閲覧用の机・イスを設置。特別に静かな環境を提供	【菅原】コミュニティスペース MOKU 市民参画型。子ども食堂の開催日に合わせた学習支援事業

### (4) 指定管理期間

平成30年4月1日から平成35年3月31日までの5年間

### (5) 今後の予定

- ①平成30年1月～3月 業務引継ぎ
- ②平成30年4月～ 指定管理者による管理運営の開始